

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	トウホウダイガクイリョウセンターオオハシビョウイン
		東邦大学医療センター大橋病院
所在地		東京都目黒区大橋2丁目22番36号
管理者氏名		院長 岩渕 聡
承認年月日		平成 30年 8月 30日
業務報告書提出日		令和 5年 10月 2日

II 業務報告

対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率80%以上	
紹介率	$\textcircled{1} / (\textcircled{2} - (\textcircled{3} + \textcircled{4} + \textcircled{5}))$	83.7 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	13,897 人
	②初診患者数	19,434 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	415 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	2,406 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	人
逆紹介率	$\textcircled{7} / \textcircled{2} - (\textcircled{3} + \textcircled{4} + \textcircled{5})$	85.3 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	14,170 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	305 件
共同利用病床数	320 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用施設・設備	コンピューター断層撮影装置(CT)、磁気共鳴画像装置(MRI)、核医学診断装置(RI)、上部下部消化管内視鏡・超音波装置、脳波PSG装置・トレッドミル、ホルター型心電図、脳波検査装置、誘発電位検査装置、皮膚灌流、圧測定装置、他
登録医療機関数	828

3 救急医療の提供の実績 【(1)又は(2)のどちらかを選択すること】

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	2,680 (2,048)
救急搬送以外の救急患者数	2,918 (2,237)
合計(うち初診患者数)	5,598 (4,285)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 救急医療圏(2次医療圏)人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	人
B:救急医療圏(2次医療圏)人口※	人
C:A/B×1000>2	(少数点第1位まで記入)

※2次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口(該当2次医療圏における区市町村人口の総和)を用いること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	大橋ハートカンファレンス、新大橋婦人科フォーラム、病診連携の会(循環器内科・皮膚科)、がん治療と仕事の両立支援セミナー、その他症例検討会等	
地域の医療従事者への実施回数		16回
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		501人
研修体制	研修プログラムの有無	有・無
	研修委員会の設置の有無	有・無
	研修指導者数	29人
研修施設	臨床講堂、図書室、会議室、カンファレンスルーム	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	副院長	
管理担当者	診療録管理部課長	
診療に関する諸記録の保管場所		電子カルテ
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	電子カルテ、診療録管理部
	救急医療の提供の実績	電子カルテ、診療録管理部
	地域医療従事者向け研修の実績	電子カルテ、診療録管理部
	閲覧実績	電子カルテ、診療録管理部
	紹介患者に対する関係帳簿	電子カルテ、診療録管理部

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長		
閲覧担当者	診療録管理部課長		
閲覧に応じる場所	患者サポートセンター（10番窓口）		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0 件
		歯科医師	0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	2 回		
委員会の概要	<p>○第13回東邦大学医療センター大橋病院地域医療支援委員会 令和4年7月8日（金）19：00～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院実績報告 ・病来、入院患者数 ・初診患者数 ・平均在院日数 ・救急搬送件数 ・救急搬送入院比率 ・紹介・逆紹介状況 ・地域への取り組み実績 ・検査共同利用 ・診療のお知らせについて <p>○第14回東邦大学医療センター大橋病院地域医療支援委員会 令和5年3月17日（金）19：00～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院実績報告 ・病来、入院患者数 ・初診患者数 ・平均在院日数 ・救急搬送件数 ・救急搬送入院比率 ・紹介・逆紹介状況 ・地域への取り組み実績 ・検査共同利用 ・診療のお知らせについて 		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談窓口・相談室・病棟相談室		
主たる相談対応者	医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）5名 退院支援看護師2名		
相談件数			9,700 件
相談の概要	<p>経済的問題 心理、社会的問題 受診、受療援助、虐待 育児支援、社会的復帰援助（復職・復学） 退院支援、在宅療養環境整備 がん相談支援センター</p>		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	(有) ・ 無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人日本医療機能評価機構 ・評価を受けた時期 令和元年2月13.14日受審 同年7月3日一般病院2【3rdG Ver. 2.0】認定

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	(有) ・ 無
情報発信の方法、内容等の概要	ホームページにおける診療のお知らせ 大橋インフォメーション・スペシャリストの発行、地域医療機関の配布

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	(有) ・ 無
退院調整部門の有無概要	・退院調整部門の概要 退院困難な患者をソーシャルワーカーと退院支援専従看護師と退院支援職員が病棟看護師と他職種を交えて週2回合同カンファレンスを行っている

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	(有) ・ 無
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 脳卒中地域連携パス・大腿骨頸部骨折地域連携パス ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 脳卒中地域連携パス → 連携病院にてカンファレンスを行っている 大腿骨頸部骨折地域連携パス → 連携病院にて年3回のカンファレンスを行っている

病院名 東邦大学医療センター大橋病院